

別紙

※ボールペンで記入してください。  
(消せるボールペンは使用不可)

例1 土地を購入後、住宅を新築した場合（共有）

記入例

様式第48号の4

不動産取得申告書兼  
住宅の課税標準の特例・住宅用土地の減額（還付）に関する申告（申請）書

※処理 課税台帳番号

整理番号

受印付	年 月 日 記入不要	不動産の所在地 広島県 広島市 <u>市</u> 中 <u>区</u> 丁目 郡 基 <u>町</u> ○○○番地		この申告に対応する 納税 管理人	担当 係名		
	広島県 県税事務所長様 引き渡しを受けた日を記入してください。	住所 (法人の場合は所在地) 及び電話番号 (ふりがな)	広島市中区基町10-52 (電話番号( 082 ) 228 - 2111 ) ひろしま いちろう		係員 氏名		
		氏名 (法人の場合は名称 及び代表者氏名)	広島 一郎 持分 土地 (1/2) 家屋 (1/2) ひろしま じろう 広島 次郎 持分 土地 (1/2) 家屋 (1/2)		電話 番号 ( ) -		
年 月 日 市 町 受付者			住所 氏名				
取得	完成年月日又は 取得年月日	家屋番号 又は地番	構造又は地目	種類	床面積又は地積	取得原因	前所有者又は工事施工者の 住所(所在地)及び氏名(名称)
家	R6・10・2	○○○	木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・ 鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・ 鉄筋コンクリート系)・その他( )	住宅・共同住宅・ 併用住宅 その他( )	165.00 m <sup>2</sup>	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他( )	広島市中区基町10-23 株△△工務店
屋	・		木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・ 鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・ 鉄筋コンクリート系)・その他( )	住宅・共同住宅・ 併用住宅 その他( )	m <sup>2</sup>	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他( )	
土	R6・4・8	○○○	宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他( )	住宅用土地 その他	250.00 m <sup>2</sup>	売買・贈与・交換 その他( )	広島市中区基町10-51 ○○不動産(株)
地	R6・4・8	○○	宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条) 畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他( )	住宅用土地 その他	65.13 m <sup>2</sup> (持分8分の1)	売買・贈与・交換 その他( )	広島市中区基町10-51 ○○不動産(株)
注1 該当する場合には□にレ印をしてください。			取得した日を記入してください。	新築住宅・既存住宅	新築年月日	令和6年9月26日	
注2 還付が生じた場合の振込先口座(不動産の取得者と同じ口座名義を記入してください。)				注3 住宅用土地の取得を申告する者以外の者が住宅を新築(取得)した 場合に記入してください。			
金融機関	支店等	預金種別	口座番号	口座名義(フリガナ)	住所 (所在地)	住宅を新築 (取得)した者	氏名 (名称)
○○銀行	△△支店	普通	××××××××	広島 一郎 (ヒロシマ イチロウ)	取得年月日	取得年月日	年月日
納税済みの場合のみ記載してください。				当座	床面積	m <sup>2</sup>	

◎ 裏面をお読みください。

持分がある土地の取得の場合は、地積欄の上段には全体の地積を記入し、下段に持分を記載してください。

新築住宅に○をつけ、新築された年月日を記入してください。